

## 令和 6 年度 下 半 期 指 定 管 理 者 管 理 運 営 状 況 シ ー ト

### ●施設の概要

施設名	サンフレンドうずら・児童センター	所管課	子ども未来部子ども支援課
所在地	岐阜市中鶉7丁目58番地		
指定管理者名	社会福祉法人 岐阜市社会福祉事業団		
指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日まで		
選定方法	<input type="checkbox"/> 公募 <input checked="" type="checkbox"/> 非公募		
料金制	<input type="checkbox"/> 使用料 <input type="checkbox"/> 利用料金 <input checked="" type="checkbox"/> 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	18,300,000円		
施設の設置目的	児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、又は情操を豊かにすることを目的とする。		
施設概要	◇構造:鉄筋コンクリート造2階建 ◇敷地面積:2,037.00㎡ ◇延床面積:676.81㎡ ◇施設内容:遊戯室、幼児室、図書室、集会室、おもちゃ図書館、事務室、駐車場 ※障がい者センターとの合築で事務室ほか共有部分あり		

### ●利用状況

		R6下半期	R6上半期	R5下半期	R5上半期	R4下半期
利用者数 (単位:人)	来館者数	15,822	16,572	15,651	16,457	15,732
	移動児童館利用者数	396	323	348	408	288
各室稼働状況	移動児童館実施回数(単位:回)	※16(13)	※15(11)	※15(14)	※15(11)	※15(15)
	開館日数(単位:日)	151	154	151	155	151

※実施回数(施設未設置地区実施回数)

### ●業務の履行確認

区分	確認事項	履行状況
利用者サービス	①開館日・開館時間の遵守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④苦情への対応 ⑤仕様書、事業計画書に基づく事業の実施	①計画通り実施しました。 ②所長及び常勤職員2人、学生アルバイトの合計4人(児童厚生員3人、保育士資格3人、幼稚園教諭免許3人) ③「おたより」発行、配布(小学校、公民館、南保健センター、ツナグテ) 法人ホームページに掲載、活動内容を館内に提示しました。また、岐阜市が運用する「子育て相談アプリ」を活用し、行事等のお知らせを掲載しています。ホームページはスマートフォンにも対応し、お知らせなど児童館情報はブログや動画も用いて多くの子どもたちにタイムリーで効果的な広報活動に努めました。また岐阜市社会福祉事業団の統一した形式とし、当法人が管理している他の8施設のホームページにリンクを貼り、他館の情報も入手しやすくしました。 気象警報発令時などの情報は、迅速にホームページにUPするとともに、行事参加予定者に対しては電話連絡を行いました。 ④ご意見箱を設置し利用者からのご意見・ご要望をいただける体制としました。年に3回実施を予定している児童用、保護者用にアンケートを12月と3月の2回実施しました。苦情・意見、アンケート結果は、逐次児童館内に掲示し、改善できるものは迅速に対応しました。 ⑤仕様書、事業計画書に基づき事業を実施しました。
自主事業 提案事業		
施設管理	①施設設備の保守点検の実施 ②施設の衛生管理に対する配慮、快適に利用できる状態の保持 ③省エネルギー並びに環境への負荷の軽減に努めること ④施設・設備・備品等の維持管理	①管理者点検マニュアルにもとづき保守点検を適切に実施しました。 ②施設の清掃は、職員による日常清掃と週に2回就労継続支援B型事業所清掃班による清掃をしました。また、園庭除草作業を12月に実施しました。快適で安全に施設を利用していただくため、エアコンの温度管理と換気、トイレの清浄には特に気を付けました。幼児室、おもちゃ図書館では、赤ちゃんが舐めてしまった玩具を置けるスペースを随時設置し、その都度消毒を実施しています。 ③使用していない部屋の消灯の徹底、適正室温の設定等節水節電を実施。古紙、ダンボール、ペットボトル、空き容器などを材料として活用しリユースに努めました。 ④専門業者による遊具点検を1回実施しました。また、月1回の職員による施設の安全点検、月2回のAED器具の機能確認、毎日の消毒、清掃により、玩具、設備、備品の維持管理に努めました。

施設修繕	<p>下記の観点からの修繕実施状況</p> <p>①迅速・適切な修繕の実施</p> <p>②指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備</p>	<p>①緊急性のあるものは、岐阜市社会福祉事業団事務局及び岐阜市に即時報告して判断を仰ぎました。利用者の安全性が確保できないものは、安全が確保されるまで利用中止としました。軽微で予算内で対応可能なものは直ちに業者へ修理を依頼しました。</p> <p>②建物等大規模修繕は、岐阜市社会福祉事業団事務局を通して、岐阜市へ要望を提出しました。</p>
危機管理 法令遵守	<p>①個人情報の保護</p> <p>②非常時の対応策</p> <p>③関係法令の遵守</p>	<p>①、③、マニュアル等に沿って適切に実施しました。</p> <p>②非常時の対応策について、事故の対応を職員間で思案したことにより、事故報告、対応が遅滞してしまいました。現在は、状況を把握次第、直ぐ事務局、担当課へ情報を共有し、相談する対応をとっています。</p> <p>災害等、適切に岐阜市社会福祉事業団事務局並びに岐阜市へ報告する体制を構築しました。</p> <p>個人情報が記載された用紙については、使用后すべてシュレッダー処理を行い個人情報の漏洩防止を徹底しました。</p> <p>また、消防訓練の実施(2月)、非常用備品の確認を行い、期限の確認と不足品の補充も実施しました。</p>

●利用者評価

<p>利用者アンケートの実施状況</p>	<p>&lt;保護者用(一般来館・クラブ参加)アンケート&gt;  (1回目)  期間:令和6年12月1日～12月20日  回答者数:72人  (2回目)  期間:令和7年3月1日～3月13日  回答者数:50人</p> <p>&lt;小・中・高校生用アンケート&gt;  (1回目)  期間:令和6年12月1日～12月20日  回答者数:60人(小学:1年2人、2年11人、3年17人、4年7人、5年11人、6年11人)  (中学:1年1人、2年0人、3年0人)(高校:1年0人、2年0人、3年0人)  (2回目)  期間:令和7年3月1日～3月12日  回答者数:50人(小学:1年2人、2年21人、3年9人、4年8人、5年4人、6年1人)  (中学:1年0人、2年1人、3年4人)(高校:1年0人、2年0人、3年0人)</p>
<p>利用者アンケートの実施結果</p>	<p>&lt;保護者用(一般来館・クラブ参加)アンケート&gt;  (1回目)  【校区】 鶉(25人)、茜部(13人)、厚見(10人)、柳津(8人)、市橋(6人)、三里(5人)、加納西(2人)、その他市内(1人)、市外(2人)  【年齢】 10代(1%)、20代(24%)、30代(64%)、40代(11%)、50代以上(0%)  【利用頻度】 初めて(7%)、ほぼ毎日(3%)、週2～3回(3%)、週1回(22%)、2週に1回(39%)、月1回(24%)、その他(3%)  【来館相手】 子・孫(99%)、友人(1%)  【子・孫の年齢】 0歳(18%)、1歳(49%)、2歳(29%)、3歳以上(5%)  【来館方法】 徒歩(8%)、自転車(5%)、自家用車(87%)、公共交通機関(0%)  【何で知った】 ホームページ(51%)、広報紙・チラシ(5%)、学校(3%)、保育所・幼稚園(4%)、知人・友人(20%)、ぎふし子育て応援アプリ(8%)、ソーシャルメディア(6%)、その他(4%)  【評価】  (あいさつ) 満足(94%)、ほぼ満足(6%)、普通(0%)、やや不満(0%)、不満(0%)  (言葉づかい) 満足(96%)、ほぼ満足(4%)、普通(0%)、やや不満(0%)、不満(0%)  (利用者対応) 満足(90%)、ほぼ満足(8%)、普通(1%)、やや不満(0%)、不満(0%)  (利用しやすさ) 満足(83%)、ほぼ満足(14%)、普通(3%)、やや不満(0%)、不満(0%)  (整理整頓) 満足(86%)、ほぼ満足(14%)、普通(0%)、やや不満(0%)、不満(0%)  (清潔感) 満足(81%)、ほぼ満足(11%)、普通(8%)、やや不満(0%)、不満(0%)  (換気) 満足(83%)、ほぼ満足(11%)、普通(6%)、やや不満(0%)、不満(0%)  (2回目)  【校区】 鶉(25人)、茜部(7人)、柳津(7人)、三里(6人)、且格(2人)、その他市内(2人)、市外(1人)  【年齢】 10代(0%)、20代(24%)、30代(72%)、40代(2%)、50代以上(2%)  【利用頻度】 初めて(2%)、ほぼ毎日(0%)、週2～3回(14%)、週1回(32%)、2週に1回(46%)、月1回(4%)、その他(2%)  【来館相手】 子・孫(98%)、友人(2%)、その他(0%)  【子・孫の年齢】 0歳(15%)、1歳(44%)、2歳(30%)、3歳以上(11%)  【来館方法】 徒歩(8%)、自転車(2%)、自家用車(90%)、公共交通機関(0%)  【何で知った】 ホームページ(56%)、広報紙・チラシ(0%)、学校(2%)、保育所・幼稚園(2%)、知人・友人(20%)、ぎふし子育て応援アプリ(2%)、ソーシャルメディア(2%)、その他(16%)  【評価】  (あいさつ) 満足(96%)、ほぼ満足(2%)、普通(2%)、やや不満(0%)、不満(0%)  (言葉づかい) 満足(96%)、ほぼ満足(4%)、普通(0%)、やや不満(0%)、不満(0%)  (利用者対応) 満足(92%)、ほぼ満足(8%)、普通(0%)、やや不満(0%)、不満(0%)  (利用しやすさ) 満足(78%)、ほぼ満足(18%)、普通(4%)、やや不満(0%)、不満(0%)  (整理整頓) 満足(88%)、ほぼ満足(10%)、普通(2%)、やや不満(0%)、不満(0%)  (清潔感) 満足(76%)、ほぼ満足(18%)、普通(6%)、やや不満(0%)、不満(0%)  (換気) 満足(82%)、ほぼ満足(16%)、普通(2%)、やや不満(0%)、不満(0%)</p>

<p>利用者アンケートの実施結果</p>	<p>&lt;小・中・高校生用アンケート&gt; (1回目) 【学校名】 鶉小(47人)、境川中(6人)、茜部小(2人)、その他市内(2人)、市外(3人) 【学年】 小学: 1年(3%)、2年(18%)、3年(28%)、4年(12%)、5年(18%)、6年(18%)           中学: 1年(1%)、2年(0%)、3年(0%)           高校: 1年(0%)、2年(0%)、3年(0%) 【利用頻度】 初めて(3%)、毎日(12%)、週4・5回(3%)、週2・3回(30%)、週1回(15%)、その他(37%) 【来館相手】 ひとり(20%)、友人(62%)、兄弟姉妹(10%)、父母(8%)、祖父母(0%)、親戚(0%) 【来館方法】 徒歩(33%)、自転車(57%)、自家用車(10%)、バス・電車(0%)、その他(0%) 【好きな遊び】 ドッジボール(26%)、卓球(17%)、マンカラ(10%)、ぬりえ(12%)、パンパープール(9%)、サッカーゲーム(8%)、その他(21%)</p> <p>(2回目) 【学校名】 鶉小(44人)、境川中(5人)、その他市内(1人) 【学年】 小学: 1年(4%)、2年(42%)、3年(18%)、4年(16%)、5年(8%)、6年(2%)           中学: 1年(0%)、2年(2%)、3年(8%)           高校: 1年(0%)、2年(0%)、3年(0%) 【利用頻度】 初めて(2%)、毎日(22%)、週4・5回(10%)、週2・3回(34%)、週1回(18%)、その他(14%) 【来館相手】 ひとり(20%)、友人(52%)、兄弟姉妹(7%)、父母(11%)、祖父母(2%)、親戚(0%) 【来館方法】 徒歩(50%)、自転車(32%)、自家用車(12%)、バス・電車(0%)、無回答(6%) 【好きな遊び】 ドッジボール(28%)、卓球(13%)、マンカラ(11%)、ぬりえ(10%)、パンパープール(9%)、サッカーゲーム(8%)、その他(21%)</p>
<p>利用者からの要望・苦情と対処・改善</p>	<p>&lt;保護者&gt; (1回目) ○いつも楽しく参加しています。 ○下の子のバウンサーの配慮や、人見知りな上の子にいつも優しく話しかけてくださり、本当にありがたいです。 ○いつも声かけもしていただけて嬉しいです。 ○いつも入口に行くと笑顔で「○○ちゃん」と声をかけて下さりありがとうございます。 ○イベントの案内などよく声をかけて下さり、ありがとうございます。 ○いつも温かく迎えて下さり、嬉しいです。…他5名 ○いつもありがとうございます。 ○いつも笑顔で対応して下さいありがとうございます。娘も楽しみにしています。先生皆様方のおかげです。 ○気軽に声をかけて下さって先生とおしゃべりが楽しいです。 ○いつも優しく見守ってくれてありがたいです。 ○笑顔で話して下さい、とても素敵です。…他2名 ○クリスマス会楽しかったです。プレゼントもありがとうございました。ベルの音色が素敵でした。 ○ばんだクラブ楽しみにしています。 ○予約なしのイベントがもう少しあるとありがたいです。 ○二階の床が暖かくてありがたいです。…他2名 →ご意見いただきありがとうございます。皆様が過ごしやすい場所になるよう今後も心がけていきますのでよろしくお願いいたします。 ○二階の車のおもちゃのベルトの一部が壊れているのでみてもらえたらと思います。 →現在、乗り物のベルトを修理しております。修理完了まで今しばらくお待ちください。 ○一階のフロアが冷たい →貴重なご意見ありがとうございます。冬場は特に寒く、大変ご不便おかけしております。お子様と一緒に遊べるお部屋は暖かくしておりますので各部屋でお楽しみいただきますようお願いいたします。 ○建物の構造上の問題だと思いますが、体育館(遊戯室)の先生の声が反響して聞き取りにくい時があるので、マイクをつけるなど対策があると遊び方を耳で理解してクラブに参加しやすいと思いました。 →ご意見いただきありがとうございます。建物の構造上声が響きやすく、聞き取り辛い環境になっておりご迷惑おかけしております。聞き取りやすい声量でお伝えできるよう職員一同心がけていきます。 ○クラブの時は特に車移動したくないので、止める場所を決めてほしい。 ○駐車場が利用しにくいのが少し不便。…他3名 →限られた駐車スペースの中、ご不便おかけしております。駐車場所を拡大することが現状難しい状況です。車の移動をお願いする際は、職員がお子様の様子を見守りますので、移動にご協力いただきたく存じます。</p>

利用者からの  
要望・苦情と  
対処・改善

(2回目)

○笑顔で迎えてくださってありがとうございます。…3名  
○いつも優しく声をかけて下さりありがたいです。…他4名  
○いつもありがとうございます。…2名  
○子どもの名前を覚えてくださって嬉しいです。…2名  
○来館の度に笑顔で迎えて下さり、毎回楽しみに来ています。  
○クラブ活動など楽しい事ばかりで、ありがとうございます。  
○みなさん明るく挨拶してくれて来やすいです。  
2歳と年中が同じ部屋で遊べるので土日や長期休みは大変便利です。  
○毎回楽しいクラブを企画して頂いてありがたいです。他にも単発の講座が増えると嬉しいです。  
○いつも丁寧な対応をして下さりありがとうございます。イベントについてのお知らせも教えてください。  
○遊戯室の高い窓から日が射しまぶしいのでカーテンなどがあると嬉しいです。  
○おもちゃが充実していてありがたいです。  
→たくさん好評いただきありがとうございます。  
○小学生のマナーがもう少し良くなるといいなと思います。  
→貴重なご意見ありがとうございます。小学生のこどもたちの言葉づかいや利用時のマナーについては施設職員からも繰り返しこどもたちに伝えております。こどもたちの利用時のマナーがよくなっていくよう引き続き、お声掛けしていきます。何卒よろしくお願いたします。  
○車のおもちゃを室内に置いてほしいです。  
→2階のホールのトミカのおもちゃですが、小学生児童も使いたいという要望もあり、ホールでも使えるように配置しております。

<児童>

(1回目)

○サンフレ大好き(複数回答)  
→ありがとうございます！  
○小学生用のボールプールを作って欲しい。  
→貴重なご意見ありがとうございます。ボールプールは設置場所や管理衛生上難しいと判断しているため、導入を見送っております。  
皆さんが楽しめる遊び道具を検討していますので、お声かけください。  
○先生に怒られたくない。  
→悲しい気持ちにさせてしまって申し訳ございません。ですが、当施設の職員は、多くの利用者が安心○安全に利用できるよう子どもたちと関わっています。職員は怒ることはなく、危険とされる行動やルールを守ってほしい時は、皆さんに確認のため利用についてお伝えすることはございます。今後は、子どもたちに注意した理由をしっかりとお伝えできるように指導いたします。皆さんが安心して過ごせる場所になるようご協力お願いたします。

(2回目)

○いつもありがとう…3名  
○レゴを増やしてほしい。  
○バスケットゴールを準備してほしい。  
○お菓子のマンガがほしい。  
○麻雀がほしい  
→要望を教えていただきありがとうございます。安全面に配慮して導入する遊びを選びたいと思います。  
○幼児の部屋に入れるようにしてほしい。…2名  
→幼児の部屋(おもちゃ図書館、幼児室)は対象年齢の親子が安全に遊べる場所としています。小学生のお子さんと一緒に遊びたい、幼児親子と一緒に遊びたい小学生は、図書室や遊戯室やホールと一緒に遊んでいただきたいです。  
○月曜日に児童館を開けてほしい。…2名  
→岐阜市児童館条例施行規則(児童館の決まり事)で月曜日が休館日となっております。現在週6日間、利用する皆さんが安全に利用できるように職員を配置して施設を開館しています。月曜日以外で遊べるお日にちを見つけて来館いただくと嬉しいです。  
○館内でお菓子を食べたい。  
→館内のお菓子は、衛生上の館内での飲食はできません。ご協力お願いたします。  
○ゲームをもっていきたい。  
→持ってきた物がなくなってしまうことがあったため、現在はゲーム機等の持ち込み持ち込みはできません。ご理解ご協力のほどお願いたします。

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	①平等利用を確保するための体制、モニタリングなど	・利用者アンケートの実施 ・運営委員会の開催	S	A	A
		②情報公開、広報の方策	・利用者アンケート結果の公表 ・広範で適切な情報提供・広報活動の実施	S	A	A
		区分評価				
効果性	事業計画書の内容が、対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮するものであること	③既存業務の改善、工夫又は新規事業等の実施	・業務改善や工夫又は新規事業(行事)等の実施	SS	S	S
		④利用者ニーズ、苦情などの把握方法、対応方策及びサービスの質を確保するための体制	・利用者アンケートの実施 ・利用者ニーズ・苦情・クレームへの着実な対応・運営への反映	A	A	A
		⑤利用者に対するサービス向上の方策(窓口対応、プロモーション、設備の整備など)	・移動児童館の実施 ・利用者へのサービス向上に繋がる方策の実施	S	S	S
		⑥利用促進、利用者増の方策	・利用促進や利用者増に繋がる方策の実施	S	S	S
		⑦施設の効用(設置目的)を最大限発揮できるスタッフの配置	・過不足ない適正な人数配置、無理のない職員体制	A	A	A
		区分評価				
効率性	事業計画書の内容が、管理経費の削減が図られるものであること	⑧指定管理経費の妥当性	・収支計画の妥当性及び適正な予算執行	A	A	A
		⑨管理経費削減の具体的方策	・管理経費削減に繋がる方策の実施(リサイクルやリユース、節水・節電など)	A	A	A
		区分評価				
安定性 安全性	事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	⑩組織及びスタッフ(採用予定者も含む)の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識等	・児童厚生員を2人以上、その他の職員(施設が児童センターの場合は体育指導員)を1人以上配置(このうち最低1人は常勤職員とすること)	A	A	A
		⑪スタッフ(採用予定者も含む)の管理、監督体制	・職員の連携体制、職場環境の整備	C	D	D
		⑫スタッフ(採用予定者も含む)の人材育成の方策	・職員の資質向上を図る研修の実施又は研修会への参加	A	A	A
		⑬リスクへの対応方策(利用者の安全確保策、防止策、非常時の対応マニュアルなど)	・危機管理(リスク)や非常時対応のマニュアルの整備 ・リスク防止策の実践	D	D	D
		区分評価				
貢献性	事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献できるものであること	⑭地元の法人その他の団体の育成(一部業務の再委託先)、地元住民の活用(雇用又はボランティア等)	・地元の諸団体との連携、交流 ・地元の法人その他団体の育成又は地元住民・高齢者・障がい者等の活用	S	S	S
		⑮地元での社会活動等への参加	・地元の振興、活性化などに貢献できる社会活動等への参加(地元行事への参加)又は地元の団体・住民との協働事業等の実施	S	S	S
		区分評価				

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

今期の取組み  
に対する評価

・近隣幼稚園におたより配布  
リノベーションした幼児室をより活用していただけるように、6月から近隣幼稚園(わかば第三幼稚園)と連携を図り、おたよりを園内に掲示して頂いております。今後も近隣の保育園、幼稚園に依頼し、保護者に情報が行きわたるよう努めていきたいと考えています。

・インスタグラムによる広報宣伝活動(再掲②⑥)  
タブレット端末を活用してインスタグラムの運用をしており、多様な手段で幅広い年齢層に、スピーディーに情報を提供できることとなりました。(下半期投稿回数53回、496件のいいね)

・全児童館・児童センターの案内をおたよりに掲載(再掲②⑥)  
毎月発行している乳幼児と保護者向けおたよりの裏面に、岐阜市内すべての児童館・児童センターの所在地を地図上で記載しました。これにより、普段利用している児童館以外の児童館を知っていただくきっかけとなりました。

・「ツナグテ」利用者へのPR(再掲②⑥)  
毎月発行するおたよりを「ツナグテ」のチラシ受けに置いていただき、「ツナグテ」の利用者にもサンフレンドうずら児童センターのPRを行うことができました。

・担当校区へおたより配布  
各小学校・各公民館(鷺・茜部・且格)・岐阜市南保健センターにおたよりを配布しています。

・ホームページでの情報提供  
ホームページの更新、最新情報を提供しました。

・「うずらまつり」を開催(再掲③⑥⑭)  
当施設の一大イベント「うずらまつり」を開催いたしました。9月から小中学生のボランティアスタッフを集め、コーナー遊びの準備など来館できる時間を見つながら少しずつ準備を進め、職員と一緒に取り組みました。イベント当日は率先して会場の準備や出し物の担当を最後までやり遂げました。上級生がボランティアスタッフとして参加者への声かけする姿が低学年のこどもたちの良いお手本となりました。また、地域の団体「うずら太鼓」の皆さんと連携し、まつりの中で演奏いただきました。観るだけでなく、太鼓をたたく体験もさせていただきました。施設に遊びに来る小学生もうずら太鼓に所属していて、演奏する姿に、参加した児童も普段見ない素敵な姿を見て、感激していました。こどもたちの意見を基に充実した活動ができました。

・三世代フェスティバルの開催(再掲③⑥⑮)  
鶺地区老人会と共催で、三世代フェスティバルを開催しました。こどもうんえい委員会でも高齢者と一緒に遊びたいレクリエーションを子どもたちと話し合い、計画しました。老人会の方も和やかに子どもたちと関わって楽しい時間が過ごせたと好評でした。

・手荷物の自己管理ができるよう「ロッカーの使用」を促す(再掲③④⑤)  
施設内での物の紛失が多くみられたことから、今まで以上に手荷物を自己管理できるようにロッカーの配置を変更しました。利用が定着するよう職員から来館時に個別に声をかけていくことで、ロッカーに手荷物を入れる習慣がついてきました。2月にはロッカーを増設し、利用者が安全に利用できる環境を整えました。

・幼児クラブに「交流タイム」の時間を設ける  
0歳児対象行事「びよびよタイム」で設けていた交流時間を今年度より登録制幼児クラブにも導入しました。利用している方から、クラブ中は活動が中心となってしまう、クラブ終了後はみんなすぐ帰ってしまうことから交流ができないという意見がありましたので、導入しました。交流タイムがあることで気軽に交流している姿がありました。なかなか輪に入れない方には職員がサポートに入り輪に入れるように支援しました。交流時間があることで親同士や子ども同士仲良くなり、終わってからも一緒に遊ぶ姿が見られました。今後も継続していきたいと思っています。

・サイエンスショーの開催  
9月に開催した元科学館館長によるサイエンスショーがとても好評で、1月に再度開催いたしました。初めてサイエンスショーを体験することも多く参加していて、体験型のサイエンスショーを楽しめました。

・幼児親子から小学生まで幅広い参加者がサイエンスショーを楽しめました。

・「はっぴーすまいるクラブ」の実施(再掲③④⑥)  
身体を動かすイベントを増やしてほしいという利用者から声が上がっていたため、他施設でも活動・協力いただいているリトミックの講師を依頼し、今期から幼児親子向けに登録制のリトミック活動「はっぴーすまいるクラブ」を実施しました。

・「おはなし広場」を開催  
幼児室のリニューアルから絵本を見る利用者が増えてきました。土曜日にも幼児向けの行事を開催してほしいと要望があったため、土曜日に親子でおはなしの会が楽しめるよう「おはなし広場」を開催しました。小学生も一緒に参加できるように、状況に応じて開催場所を変更して年齢問わず参加できるように対応いたしました。

・絵本のローテーションの実施(再掲③⑤)  
岐阜市が購入した幼児向け絵本20冊の内10冊を原則1か月単位で当事業団が管理する9施設でローテーションを行いました。これにより、各施設では毎月さまざまな絵本に触れることができる機会を提供することができました。ローテーションの絵本を「今月のおすすめの絵本」として幼児室で紹介しています。

・発達に心配のある子とその保護者へ向けて「きらきら教室」の実施(再掲③⑮)  
岐阜市恵光学園と連携し、幼児クラブに恵光学園の先生が参加していただき幼児親子の様子を見ていただいています。クラブ後に「きらきら教室」を実施し、保護者からの子育てに関する相談を受けていただきました。事前に予約された親子は、個別で相談を受け、4月から通級クラスへ通う成果が得られました。

・「スポーツインストラクターから学ぶ運動遊び」を実施(再掲③④⑥)  
親子で運動遊びを体験できるよう、公共施設で運動指導しているフィットネスクラブに依頼し、マット遊びや鉄棒を使った運動遊びを実施しました。参加した保護者からも今までやったことのない運動遊びが好評で、また開催してほしいと要望もありました。

・「ファミリーコンサート」を実施(再掲③⑥)  
親子で生の演奏を聴き、心地よい時間を過ごしてもらえよう「ファミリーコンサート」を実施しました。8種の楽器演奏とオペラ歌手による手遊び歌を親子で楽しめました。普段聴けない生の演奏に子どもたちも真剣なまなざしで演奏を聴き、参加した保護者もすぐ癒されたと好評でした。

・「押しゲームで遊ぼう」を実施(再掲③⑥)  
集団遊びを深めるため、職員のおすすめの遊びを小学生に広めるため、「押しゲームで遊ぼう」を実施しました。3種類の遊びを新たに紹介し、カードゲームは小学生にも人気があり、落ち着いて遊びを楽しむ姿が以前よりも増えました。アンケートの結果の中にもやってみたくてカードゲームなど子どもたちから声が上がっているため、今後の参考にしていきたいと思っています。

今期の取組み  
に対する評価

・こどもうんえい委員会(再掲③⑥)

「毎月の行事でやりたいこと」「新しいぬりえをみんなで考えよう」などこどもたちが意見を出し、実施できる話し合いの場をつくりました。新しいぬりえはこどもたちで、お手本をみてなぞりながら書いたぬりえを提供しました。ぬりえをするこどもたちにとっても好評で、今後も子どもが活躍できる場を継続していきたいです。

・うずらまつりボランティアスタッフ

9月から小中学生のボランティアスタッフを集め、コーナー遊びの準備など来館できる時間を見つけながら少しずつ準備を進め、職員と一緒に取り組みました。イベント当日は率先して会場の準備や出し物の担当を最後までやり遂げました。上級生がボランティアスタッフとして参加者への声かけする姿が低学年のこどもたちの良いお手本となりました。

・遊びのリーダーシップ

遊びにおいてこどもたちが中心となって進めてもらうことを基本にしています。だいが定着してきており、自信を持って進めている子どもが多くなりました。また、上手にできないときも職員に手伝ってもらいながら進めようとする姿もよく見られるようになりました。

・ご意見箱の設置

ご意見箱を玄関ロビーに設置し、利用者からのご意見・ご要望をいただける体制としました。また、苦情解決の仕組み・苦情の申出先を館内掲示することで、苦情に対し適切に対応することができる体制としました。

・幼児クラブ申し込みの連携

登録制幼児クラブで定員を上回る応募があり、残念ながら抽選に漏れてしまった方に対して、他館の幼児クラブに空きがある場合、幼児クラブを紹介できる体制を構築しました。

職員の連携体制、職場環境の整備

・配慮を要する子への対応について職員への適切な指示ができていなかった為、統括施設長より厳重注意を受けた。それを受け現在は関係機関へ報告相談し、利用者の状況を職員間で共有し対応をしている。

リスク防止策の実践

・事件報告の遅滞について

10月に起きた盗難による事件の報告が遅滞してしまいました。連日の事件後の対応に追われ、施設職員で対応を思案したことで、事件の対応と状況の報告が遅れ、事務局、担当課へ早期共有ができていませんでした。現在は、状況を把握次第、直ぐ事務局、担当課へ情報を共有し、相談する対応をとっています。

・合同避難訓練の実施

サンフレンドうずら児童センターは、放課後児童クラブ(ひまわり)があることから、合同で避難訓練を実施しました。各職員と連携をとって行いました。今後も定期的に行っていきたいと思えます。

・業務継続計画(BCP)の作成と運用

感染症(新型コロナウイルス感染症等)感染者が施設内で発生した場合、また、自然災害(大規模地震や洪水等)が発生した場合に施設職員がとるべき行動を定めるとともに、平時から円滑に実行できる準備を定めた業務継続計画の感染症発生時編と自然災害編を作成し、運用を始めました。

・電子メールの誤送信対策の徹底

メールアドレスを他者に漏洩することがないように電子メールを使用して一斉配信をする際は、自動的にBCCに変換できるソフトを導入し、対策しています。

・子ども110番の家の登録(再掲⑬⑮)

子どもが助けを求めた際、その子どもを保護し、必要により警察、学校、家庭などへ連絡するなど、地域ぐるみで子どもたちの安全を守るため、子ども110番の家に登録しています。

・コロナ感染等により、施設職員が一定期間出勤できない状況が起きた際でも、施設業務に支障がないよう、事務局職員や他児童館職員が応援できる体制としました。

・職員による施設の安全点検、おもちゃ点検を毎月実施

・専門業者による遊具点検、消防設備等点検の実施(各1回)

・AED点検 毎月2回実施

・0歳児クラブにおける地元・近隣の関係機関による講座

0歳児対象に地元にある歯科の先生による「赤ちゃんの歯」についての講座を開催しました。

・母親クラブによる「読み聞かせ」「人形劇」等の地域での活動の場の提供

母親クラブに所属する団体「人形劇ピーマン」に依頼し、自由参加クラブで「人形劇」を公演しました。

・鶉小学校6年生職場体験

小学校の授業の一環で児童センターの職員がしている業務を体験してもらいました。こどもたちが遊ぶ児童館で、施設職員が行事の開催するにあたってどんな準備をしているのか体験してもらい、参加者が行事を楽しめるための物づくり、その下準備の大変さを体験できたようです。

・境川中2年生の職場体験

施設で開催した幼児クラブ等に参加してもらい、幼児親子との関わり方を学んでいただきました。親子とのふれあいに緊張した様子だったが、状況に臆することなく、積極的に親子と関わろうとしていました。ふれあいの中で、幼児の愛くるしさを体感できたようです。職場体験を通して、保育の先生を目指してみたいと思う生徒もいて、充実した体験ができたことが感じられました。

・鶉小学校2年生施設見学

授業の一環である地域学習で、2年生全クラスを施設見学を受け入れました。児童館を知ってもらえるきっかけになりました。

・鶉主任児童員との共催「カンガルー」を実施

就園児(0~3歳)までの子とその保護者を対象に行事を開催し、主任児童員と保護者の交流をして、お互いを知ってもらえる企画となっています。

・日置江社会福祉協議会等の子育て支援講座の共催

日置江地区の子育てサロン子育て支援講座「にこにこくらぶ」を共同開催しています。参加する保護者が自信をもっていきいきと育児を楽しめるように、他団体と連携して「親子で楽しめる体操」、「絵本の読み聞かせ」、「おもちゃ作り」の活動を開催しました。

・放課後児童クラブ「ひまわり」との交流

児童センターの一部部屋を放課後児童クラブ(ひまわり)が使用しており、図書学習室や園庭を利用し、児童センターの利用者と交流できるようにしています。

<p>前回までの意見を踏まえた取組み状況</p>	<p>○幼児クラブに保護者の交流タイムを設けたり、職員による楽器に触れる機会づくり等、業務改善や新規事業に積極的に取り組んでいる。  →下期は、新規事業として、外部企業に依頼し、親子でできる運動遊びの指導や、親子でリラックスできるよう生の演奏会が聴ける「ファミリーコンサート」を開催しました。利用者からは、次も参加したいと好評いただき、大変喜んでいただきました。  ○利用者の要望に対して幼児親子向けの登録制のリトミック活動を実施する等、利用者増となるような取り組みを行っている。  →下期も継続してリトミック教室を開催いたしました。継続して参加する親子はもちろん、新規参加する親子もみられました。土曜日に幼児向けイベント「おはなし広場」を開催したことで、土曜日でも家族で楽しめる親子行事を提供できました。  ○恵光学園と連携し、幼児クラブに相談時間を設けたり、地元の社会福祉協議会と子育て支援講座を開催する等、協働事業に取り組んでいる。  →岐阜市恵光学園の「きらきら教室」がきっかけで、保護者が気軽に相談できる環境を整えています。相談をきっかけに通級クラスに通う事例がありました。地元の関係機関と共同事業をきっかけに地域とともに子育て支援が充実し、活動をきっかけに児童センターを知っていただくきっかけとなっています。  ○アンケートの結果を見ると、一人で来館する児童が多いことから、一人でも行きやすい児童館として、こどもの居場所になっている。  →こどもが来館した際、職員から声をかけ、こどもたちが利用時に何を求めているか汲み取るように関わっています。新しい友達作りをする際は、職員がパイプ役となりこども同士を繋ぐようにしています。遊びや会話を通して、こどもたちが安心して利用できる居場所になるよう取り組んでいます。  ○職員の特技を活かした行事を実施するなど魅力ある児童センターづくりに取り組んでいる。  →来館した児童の多数が、職員と関わりたいという声があります。職員とこどもの関わりがより深まるよう、おすすめの遊びをこどもたちと遊ぶ「押しゲームで遊ぼう」を企画しました。職員おすすめのカードゲームや遊びにこどもたちも興味を示し、集団遊びを楽しむきっかけになっています。</p>
<p>今後の取組み</p>	<p>○幼児親子がより充実した体験ができるよう、午後に開催していたリトミック教室を午前の活動の幼児クラブに導入して、以前より多くの幼児親子が参加しやすく、体験できるように取り組んでいきます。  ○利用時の約束や手荷物等の保管方法等を再度利用者に周知し、幼児親子から小中学生まで安心して過ごし、安全に利用できる環境になるよう取り組んでいきます。  ○「こどもうんえい委員会」や「小学生ボランティアスタッフ」等を引き続きおこない、こどもたちの意見をまとめ、児童館行事に活かし、「こどもたちのつくる児童館」になるよう進めていきます。  ○地域福祉を目指すために地域の関係機関との連携を強化していきます。幹主任児童委員や保健師、地元の幼稚園や小学校と連携し、情報共有や行事の実施などに努めてまいります。  ○学校や家庭に居場所がない子どもたちを支援するため、来館した1人ひとりの児童たちに目を配り、話しかけ、必要に応じて学校など関係機関との連携強化を図ります。  また、事業団児童館長を中心に虐待防止委員会を組織し、研修・事例研究などを進めていきます。</p>

●所管課の意見

- 新規イベントや館内の利用改善に取り組んでいる。
- スポーツインストラクターや歯科医を講師に招くなど広い視点で事業を行っている。

●指定管理者評価委員会の意見

- ・利用者の持ち物の紛失事故が複数回起きた点について、適切な報告や事後対応ができていれば、複数回の事故は起きなかったと思われるため、本施設に限らず、本施設の指定管理者が指定管理している施設については、事故が起きた際に適切な報告・事後対応を行うように徹底してもらうべきである。
- ・業務においては予算内に収めることを意識し取り組んでいただきたい。